

会議結果報告書

令和 6 年 6 月 7 日

1	会議日時	令和 6 年 5 月 8 日
2	場 所	議員全員協議会室
3	件 名	救急教室避難訓練指導等 OB 活用事業
4	出 席 者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長、政策推進課長、消防総務課長、政策推進課関係職員
5	会議結果	☐ 案のとおり決定する ☐ 一部修正の上、決定する ☐ 継続して検討する ☐ 案を否決する ☒ 報告を了承する
6	会議内容	事業は実施できなということか。 →検討を行ったが、定年延長などから退職者がいない状況、実施した場合の OB の高齢化への懸念などから、指導者の確保が困難であり、事業の実現は難しい。

備考：会議内容を簡潔に記載すること

重要計画付議(報告)書

令和 6 年 4 月 30 日

部課名(消防総務課)

1 件名	消防職員 OB 活用事業の進捗状況
2 計画の概要	④ 消防職員 OB 活用事業 現在、消防署では救急教室や避難訓練指導を当務隊員や非番隊員で対応している。この体制では緊急時に指導を中断することがあり、市民に対する救急教室や避難訓練指導が十分に行えないことがある。対応可能な消防 OB に依頼し、救急教室や避難訓練の指導に出向していただき、指導の中断をなくし有効な指導を行うことにより災害時の救命につなげる。 また、隊員の負担が減り、現場活動の訓練に十分な時間を確保できるため、救命率が上昇する。命を助ける可能性をあげることにより人口減少を食い止める。 令和 6 年度中に対象 OB を募集し、説明会を実施。令和 7 年度から予算化し実施予定としていたが、募集をかけたところ人員確保が困難な状況であった、また、今後退職者についても、当分不在であることから、事業実施は厳しい状況と考える。
3 関係法令等	
4 関係課	消防総務課、防災課、消防署
5 その他	

備考：計画書を付議又は報告する場合に使用

“

消防職員OB活用事業について

”

1

西予市消防本部

対象業務



応急手当講習

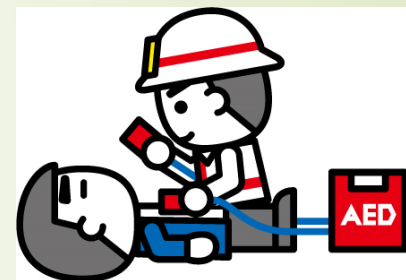


消火訓練

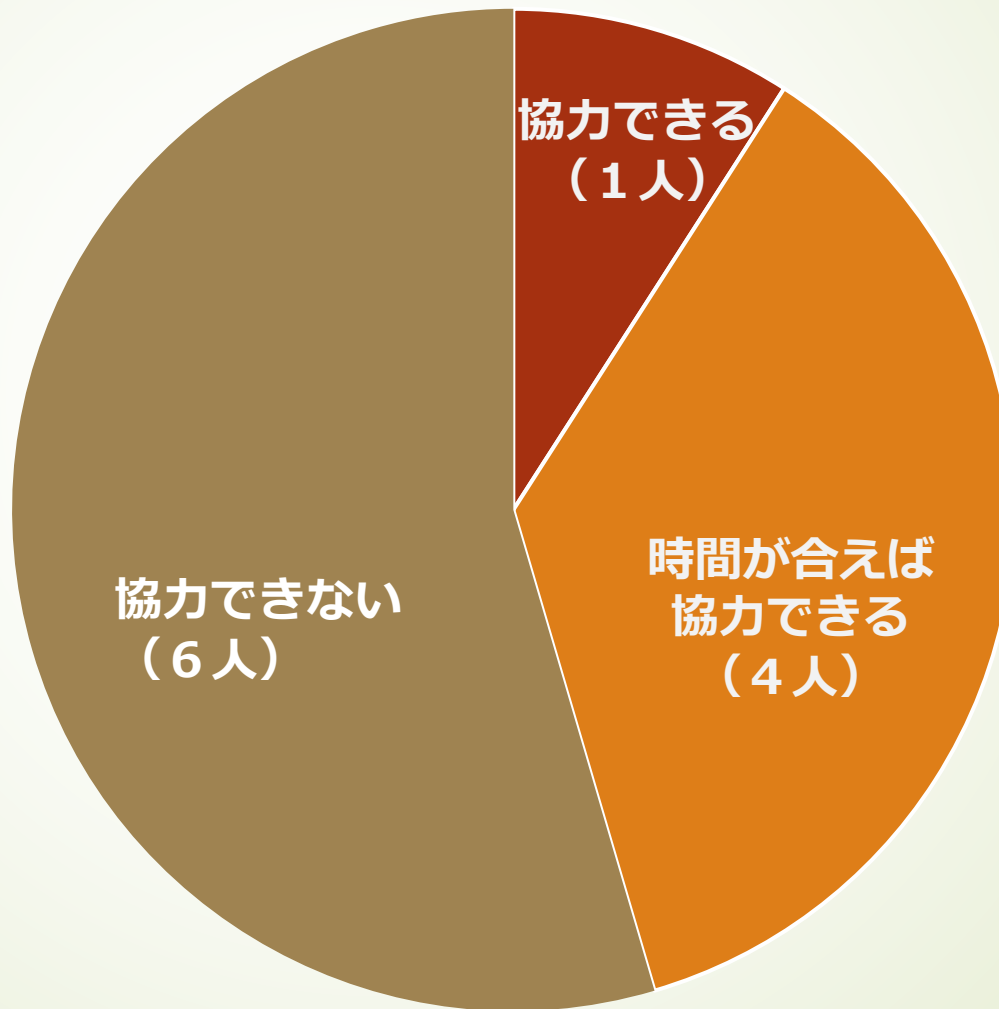
近年の指導件数

年 度	救急教室	避難訓練	合 計
令和2年度	1 3 8	1 2 4	2 6 2
令和3年度	8 0	1 0 0	1 8 0
令和4年度	1 2 0	1 0 1	2 2 1
令和5年度	1 3 1	1 2 6	2 5 7

増加



OB活用事業意向調査



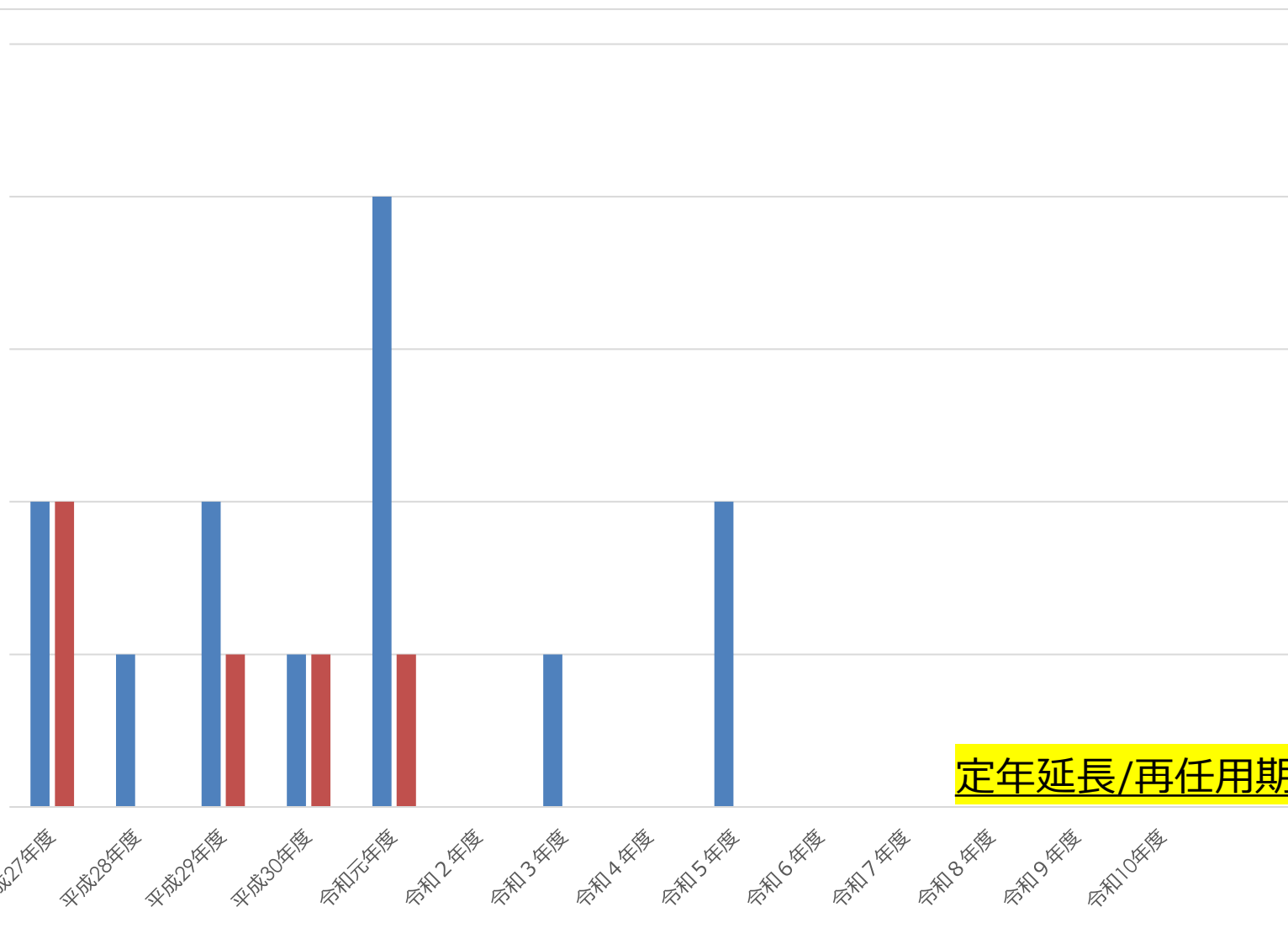
退職職員の推移

(人)

4
3
2
1
0

平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度

定年延長/再任用期間



結語

**今後、OB確保が困難であるため、
事業の実現は厳しい現状と考えま
す。**